



有志竟成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和元年7月18日

「温かな御理解・御支援、本当にありがとうございました」

保護者や地域の皆様には日頃より、本校教育への温かく力強い御支援をいただき、心より感謝申し上げます。この1学期間、私たち北浜中生徒・教職員一同は、校訓「有志竟成」、学校教育目標「自他を敬愛し 自立できる生徒」を心に刻み、「日本一幸せな北浜中を創ろう」を合い言葉にして、日々の教育活動に取り組んできました。3年生は学校のリーダーとして授業や行事、生徒会活動、部活動等、すべての面において1・2年生のお手本となり活躍しました。2年生はそんな先輩に憧れ、生徒会活動や部活動など、3年生からバトンを引き継ぐための決意を新たにしています。1年生は中学校生活にもすっかり慣れ、元気のよいあいさつや、授業に集中して取り組む姿に、確かな成長の跡を感じます。来週火曜日からは始まる35日間の夏休みが、充実したすばらしいものになるよう期待しています。

「県教育長杯・優勝旗 返還」

北浜中学校は、昨年度の県中学校総合体育大会において男女ともに最優勝校に輝き、県教育長杯を獲得しました。男女同時優勝は昭和63年度の雄踏中以来30年ぶりの快挙であり、本校にとっても、また本校に関わるすべての人々にとってもたいへん名誉なことでした。県教育長杯は正面玄関に、優勝旗は校長室に飾ってあったので、ご覧になった方もいると思います。今年度の中体連県大会は7月末から始まり、この県教育長杯・優勝旗も県に返還されます。少し寂しい気持ちはしますが「目標に向けて地道に努力を積み重ねる姿勢」や「認め合い高め合うチームづくりへの取組」は、私たちのかけがえのない財産として、これからの北浜中学校に引き継がれていくものと確信しています。最後に、今年1月に行われた優勝校表彰式での代表生徒2人（現高校1年）の挨拶を紹介し、北浜中生のさらなる挑戦にエールを送ります。



北浜中学校は校訓に「有志竟成」を掲げ、勉強にも部活動にも自分の志をしっかりもち、その実現に向かって日々努力しています。おりしもノーベル生理学医学賞を受賞された本庶教授も「有志竟成」が座右の銘ということで「志を保つことが大願成就の秘けつ。強い思いと不断の努力が大切だ。」と話されていました。私の所属する部活の鉢巻きには有志竟成の文字が刺繍されています。私はこの鉢巻きをつけることで気持ちが引き締まり、集中した走りことができました。

北浜中生は部活動が大好きです。それは部活動の話で教室が盛り上がり、帰りの会が終わると先を争って練習に向かったりする姿からもわかります。楽しみながらも全力で練習に取り組む、これが北浜中の強さにつながっているのだと思います。励まし合い共に戦ってきたチームメイト、応援の声をかけてくれる友達、熱心に指導してくれる先生方、温かく見守ってくれる家族、このようなたくさんの支えに感謝し、これからも高い志をもち、日々精進していきたいと思っています。

<文責：校長 鈴木信行>